

サクラスマレ	<i>Viola hirtipes</i> S. Moore	絶滅危惧 I 類
		スマレ科
選定理由	再生能力を上回る園芸目的の採取圧がある。	写真(山崎玲子)
形態の特徴	高さは8-15cm。葉は三角状長楕円形。全体に毛がある。花の色は淡紅紫色で大きい。側弁の基部には密集した毛がある。距は長い。サクラの花弁のように先端が凹むことが多い。	
生態的特徴	山地の日当たりの良い草地にある。	
分布状況	北海道、本州、九州、四国に分布する。岐阜県では県北にある。	
減少要因	草地の減少と園芸目的の採集による。	
保全対策	草地を保全する。採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	草地の開発は避ける。	
参考文献		

文責:山崎玲子